

Pearl club

ISE NEWSPAPER LADIES MEETING

vol.20

2020.6

パール通信





県民功労章受賞を祝し、小笠原まき子副会長に花束の贈呈



あいさつを述べられる中川会長

パール倶楽部が十周年

総会と児童招き記念事業

津市一身田上津部田のフレンテみえで第十回全体総会と十周年記念事業を開きました。

中川会長は「総会とともに、創設十周年の節目を記念して社会貢献事業を企画・実現ができました」とあいさつ。二十二人が出席し、昨年度の事業・収支報告と本年度の事業・予算計画の四議案を承認しました。

総会后、県内八カ所の児童養護施設の子どもたち四十人と職員十六人を招待して、十周年記念のお楽しみ会を開きました。伊勢市の人形劇団「どもならん」の公演をはじめ、津市の大川幼稚園理事長大川吉崇さんの手品、長野県の「花・花黒田ファミリー」の風船パフォーマンスに児童らは歓声を上げていました。

令和元年6月16日



①	②
③	④
⑤	

- ① 人形劇団「どむならん」の公演、演目「腹話術・おしゃべりかんこちゃん」
- ② 同、演目「てんぐと かつぼと かみなりどん」
- ③④ 手品を披露する大川理事長
- ⑤ 「花・花 黒田ファミリー」による風船パフォーマンス



伊勢河崎の歴史に触れる

秋季研修ツアー

伊勢市で秋季研修ツアーを開きました。

十八人が参加。「伊勢河崎商人館」の見学と、「ミシュランガイド2019」に掲載された仏料理店「ボン・ヴィヴァン」での昼食を楽しみ、親睦を深めました。

「伊勢河崎商人館」は、江戸時代中期創業の老舗酒問屋「小川酒店」の蔵七棟と町家二棟などを伊勢市が修復整備した、河崎を代表する商家。平成十三年に国の登録有形文化財に指定されました。

参加者らは、勢田川沿いに並ぶ蔵に収蔵された日本最古の紙幣「山田羽書」やまだはがきや伊勢と河崎の歴史・文化資料などを、担当者の解説を聞きながら見て回りました。また、伝統工芸漆器「伊勢春慶」の制作工程を、塗師の実演を交えて学びました。

初参加の四日市市羽津戊の寺村栄子さんは「お伊勢参りで栄えた河崎の歴史や伊勢春慶は大変興味深く、多彩な職種の方々との触れ合いも楽しかった」と話されました。

令和元年10月18日



「ボン・ヴィヴァン」で、フレンチの昼食会

山田羽書

山田羽書は日本最古の紙幣で、1610年頃、神都伊勢山田（現伊勢市）の町衆によって生み出され、明治時代まで約250年間に渡り、神都伊勢周辺で流通した紙幣です。



「伊勢河崎商人館」では解説を聞きながら当時の暮らしを支えた商業の道具や記録を見学

伊勢春慶

江戸時代から昭和30年代頃まで伊勢で盛んに作られた日常の漆器です。多くは指物による箱形の木地に弁柄や柿渋などで下塗りをしたうえ、透明な春慶漆を施したものをいいます。



「伊勢春慶デザイン工房」で漆塗りの実演を見学



執筆活動について語る外城田さん

作家の外城田忍さんを招き、忘年会

十周年記念講演会・忘年会

四日市市安島の割烹「呼月」で十周年記念講演会と忘年会を開き、十九人が参加しました。

講演会では、度会郡玉城町出身の元産経新聞社記者で作家の外城田川忍ときだがわしのぶさんが、出版作品の紹介や記者時代のエピソードを語りました。

退職後、外城田川さんは郷里に戻り、町おこしと地域への恩返しをしようと執筆活動を始めました。伊勢神宮に奉納する舞をテーマに、昨年出版した「鳥名子舞となぎこまい」、遊郭の一人息子の数奇な運命を描いた今年発刊の「勝田街山壺楼かつたまちやまいちろう」二冊の歴史調査や取材時の苦労話などを話されました。

二作品は、スポーツ記者時代から親交のある元プロ野球選手・監督の王貞治氏の絶賛を受けたことや、観光客が増え町おこしに貢献したとして『みえの文化びと』に登録されたこと、また、三作目の「大岡越前守ビギニング」が集大成として来年二月に発刊予定だと話し、「自信作です。ぜひ読んでいただきたい」と呼び掛けました。

中川会長は「皆さんの力添えで十周年。新たな一歩に向けて進んでいきたい」と述べられました。

令和元年12月3日

前葉津市長を囲んで



講演する鈴木知事

新年を迎え、鈴木知事が講演

新春特別例会

鈴木英敬知事は十七日、津市大門の都シテイ津で開かれた伊勢新聞政経懇話会の新春特別例会で「地方創生を新たなステージへ」『オール三重』で果敢にトライ」と題して講演されました。国際博覧会（大阪・関西万博）や県政百五十周年、伊勢神宮の式年遷宮など、リニア中央新幹線の名古屋―大阪間の開業まで「県にとってチャンスが続く」と強調。「各界の皆さんに力添えいただき、令和二年もオール三重で素晴らしい年にしたい」と語られました。

この日の政経懇話会には県内の政財界などから約百五十人が出席しました。講演の後は賀詞交歓会を開き、伊勢新聞社の小林千三社長や中嶋年規県議会議長があいさつをされた後、鈴木知事、小林社長、中川会長らが壇上で鏡開き。前葉泰幸津市長の音頭で乾杯し、新年の門出を祝いました。

令和2年1月17日

2020 (令和2) 年度会費納入のお願い

2020 (令和2) 年度年会費 (2,000円) が未納の方は、ご入金をお願いいたします。

ご入金は以下のいずれかをお願いいたします。

- ① 郵便振込または銀行振込 (同封の振込用紙※をご利用いただくか、下記までお振込みください。)
- ② イベント時等に事務局へ直接納付

【振込先】 百五銀行本店営業部 普通 1125648
伊勢新聞社パール倶楽部 会長 中川千恵子
金額 (年会費) ¥2,000-

※お手数ですが振込手数料は会員様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

※入金確認ができていない方には、振込用紙を同封させていただきます。ご確認のうえ、ご入金をお願いいたします。
なお、納金済みで振込用紙が入っている方は事務局までご一報ください。ご連絡行き違いの際はご容赦ください。



伊勢新聞パール倶楽部事務局

〒514-0831 三重県津市本町34番6号

株式会社伊勢新聞社販売部内

TEL: 059 (224) 4400 FAX: 059 (226) 3554

HP: <http://www.isenp.co.jp/plc/>

表紙写真=伊勢新聞政経懇話会新春特別例会「新年のつどい」にて